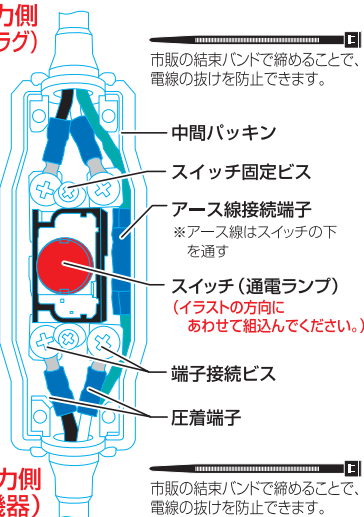


スイッチと結線には方向があります。
イラスト通りに組込んでください。

入力側 (プラグ)

スイッチの通電ランプは、電源がOFF時および、過負荷作動時には消えます。

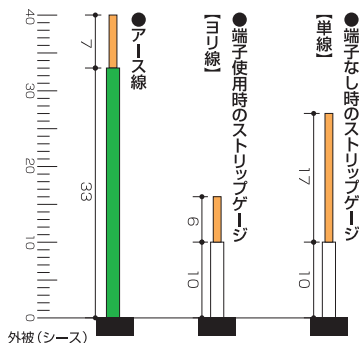


出力側 (機器)

※必ず下記のストリップゲージにあわせて被覆を剥いてください。パッキンにしっかりと電線が通ってないと、電線がパッキンから飛び出し内部に水が浸入します。

ストリップゲージ

単位:mm

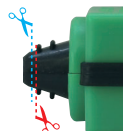


取付方法

入力(プラグ)側、出力(機器)側に注意して取付けてください。

- φ7mm以上の電線を使用する際は、パッキンを図のようにカットし使用してください。カットする際は、少しずつカットしキツメで入るように調整しながらおこなってください。※切りすぎると、内部に水がしみこむ場合がありますので注意してください。
- ゲージを参考に、シース(外被)を剥きます。電線を中間パッキンに通します。
- スイッチの端子に接続する電線にあわせて、下記のゲージを参考に被覆を剥きます。
- 電線に適合した端子を圧着します。(付属の圧着端子は、2.0mm×M4用です。)
- 単線の場合は、右図を参照してください。
- スイッチパッキンと中間パッキンがずれたり、挟み込んだりしないよう、上部カバーをかぶせませす。
- 本体ビードでカバーを締めてください。
- ※取付と結線の間違ひ、スレがあるときスイッチの動作不良やランプが点灯したままになります。
- ※結線後スイッチが戻らない場合は、スイッチパッキンをカバーにきっちりとはめなおしてください。

φ7mm以上の場合は
少しずつ調整しながら
カットする



φ10.9mmの場合は
ここまでカットする



注意事項

- 容量をこえる商品には取付けないでください。
- 14Aをこえる過負荷状態であっても、使用环境温度や劣化状態によって作動時間にバラキがあります。
- 14Aをこえる商品に取付けると、スイッチ内蔵の過負荷保護が働く場合があります。復帰方法は、再度スイッチを押すなおしてください。
- 使用環境や使用条件により、14Aでも過負荷保護が働く場合があります。
- 電線を強く引張らないでください。内部の結線がはずれたり切断し、漏電などが起こる危険性があります。
- 本製品に適合した電線および、圧着端子を使用してください。感電などの危険性があります。
- 圧着端子を接続する際は、専用の工具を使用し確実に接続してください。
- 屋外型として使用する場合は、必ずケーブルは丸型ケーブルを使用してください。屋内型として使用する場合は、ユーザー様の責任の下、平型ケーブルを使用いただけます。
- スイッチの取付けには、電気工事が必要な場合があります。

●発売元

日動工業株式会社

〒572-0076

大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22

TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908